



“感謝を込めて”

HIROSHIMA

The 364th
Subscription Concert

SYMPHONY

Fri Oct 21 2016
Start 18:45 (Open 17:45)

ORCHESTRA

広島交響楽団 第364回定期演奏会

2016 **10.21** 金 18:45開演 (17:45開場)

広島文化学園HBGホール

〒730-8787 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮:川瀬 賢太郎
Kentarō Kawase



©Yoshinori Kurosawa

ピアノ:マリアンナ・シリニャン
Marianna Shirinyan



©Nikolaj Lund

終末の音楽か… それぞれのディエス・イレ

ラフマニノフ

ピアノ協奏曲第2番ハ短調 Op.18

Rachmaninov: Piano Concerto No.2 in C minor Op.18

ベルリオーズ

幻想交響曲 Op.14

Berlioz: Symphonie Fantastique Op.14

チケット(税込/全席指定): S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円・学生券1,500円(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド・福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン・広島アーツ楽器
ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場・ローソンチケット(Lコード:65548)・チケットぴあ(Pコード:288-695)・中国新聞社読者広報部
中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日:一般プレイガイド 2016年8月21日(日) / 広響事務局 2016年8月22日(月)

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。 ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。

※開演時間に遅られた場合、入場に制限がございます。

主 催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助 成 /  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

プレミアム協賛 / ライオンズ広島加古町  大京

後 援 / 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、広島リビング新聞社、月刊ウェンディ 出版局



広響公式ホームページ ▲

お問い合わせ ▶ 広響事務局 TEL : 082-532-3080 E-mail : info@hirokyo.or.jp HP : http://hirokyo.or.jp

終末の音楽か… それぞれの ディエス・イレ

グレゴリオ聖歌の「ディエス・イレ(怒りの日)」の主題は、モーツァルトやヴェルディ等幅広い時代のレクイエム作品に用いられていますが、協奏曲や交響曲の分野にまで堂々と転用した代表的な作曲家がラフマニノフとベルリオーズと言えます。ミュンヘン国際音楽コンクールで、第2位入賞を含む5つの賞を受賞した実力派、現在北欧を拠点として活躍するアルメニア出身のピアニスト、マリアンナ・シリニャンを迎え、若きマエストロ川瀬賢太郎、待望の広響定期デビューです。



©Yoshinori Kurosawa

指揮：川瀬 賢太郎 Kentaro Kawase

84年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、07年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンフン等各氏に師事。06年東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2位(最高位)に入賞。以来各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また近年、細川俊夫作曲オペラ「リアの物語」、モノドラマ「大鴉」やモーツァルト作曲「フィガロの結婚」を指揮、オーケストラ公演のみならずオペラでも注目を集める若き俊英。

海外においてもイル・ド・フランス国立オーケストラ、ユナイテッド・インストゥルメンツ・オヴ・ルシリンと共演、さらなる活躍が期待される。

現在、名古屋フィル指揮者。八王子ユース弦楽アンサンブル音楽監督。2014年4月より神奈川フィル常任指揮者に就任。三重県いなべ市親善大使。2015年「渡邊暁雄音楽基金」音楽賞、第64回神奈川文化賞未来賞、2016年第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回「出光音楽賞」を受賞。



©Nikolaj Lund

ピアノ：マリアンナ・シリニャン Marianna Shirinyan

2006年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位を含む5つの賞を受賞。以降、ソリストまた室内楽奏者として、デンマークを拠点に世界的な活躍の場を広げている。アルメニアのエレバン生まれ。7歳より故郷のチャイコフスキー音楽院に学ぶ。エレバンのコミタス音楽大学を経て、2007年、リュウベック音楽大学を首席で卒業。ヨーロッパ各地の国際音楽祭にゲストとして招かれる。北欧の主要オーケストラとは定期的に共演、さらに、バイエルン放送響をはじめとする国際的なオーケストラとも共演を重ねている。今後は、マナコルダ指揮アーネム・フィルとのツアー、ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団との共演、ライスキング指揮ヴェルテンベルク・フィルとのドイツ・ツアーが予定されている。現在、ノルウェー音楽アカデミー(オスロ)の教授として後進の指導にあたる。作曲家の細川俊夫の推薦により、広島交響楽団定期出演を含む、初の本格的な来日ソロ・ツアーが実現。

次回演奏会

2016 11.11 金 第365回定期演奏会

 広島文化学園HBGホール
18:45開演(17:45開場)


©Greg Sailor

〈指揮〉広上 淳一

〈女声コーラス(バンド)〉エリザベト音楽大学



©Shingo Azumaya

〈マリンバ〉塚越 慎子

祈り、そして魂の救済

伊福部昭 ラウダ・コンチェルタータ

ワーグナー 歌劇「ローエングリン」第1幕への前奏曲

ワーグナー 歌劇「タンホイザー」序曲とバッカナール(パリ版)

ワーグナー 楽劇「トリスタンとイゾルデ」前奏曲と愛の死

ラウダとは頌歌、一種の霊的な祈りでもあり、原始的なマリンバのリズムとの見事な融合により、この曲はマリンバ協奏曲における重要なレパートリーとなりました。マリンバ独奏に今をときめく塚越慎子を。後半は広上淳一によるワーグナー、究極の愛と魂の救済をテーマとした三作に挑みます。

あなただけの
マイシート

2016年度後期定期会員募集のご案内

 全3公演
定期3公演

S席/12,500円 A席/11,500円 B席/10,500円

 お申し込みは広響事務局までお電話ください。
(受付期間 2016年8月8日～2017年1月19日)